

混雑空港運航許可申請事案補足 説明資料

【大阪国際空港】

令和元年12月3日

航空局航空ネットワーク部航空事業課

大阪国際空港(伊丹空港)の概況

沿革

- ・ 昭和33年 3月 米軍から全面返還され、「大阪空港」となる。
- ・ 昭和35年 6月 日本航空の国際線（大阪～香港）が開設され、39年にジェット旅客機の乗り入れ開始。
- ・ 昭和45年 2月 B滑走路（3,000m）の供用開始。
- ・ 昭和48年以降 空港周辺住民より、公害等調整委員会に対し、大阪国際空港の廃止を含む調停の申請（昭和55年に調停成立）。
- ・ 平成 2年 調停団及び大阪国際空港騒音対策協議会と旧運輸省との間で存続協定を締結。
- ・ 平成 6年 9月 関西国際空港の開港に伴い国際線の廃止。
- ・ 平成24年 7月 新関西国際空港株式会社が設置管理者となり、関西国際空港との一体運用を開始。
- ・ 平成28年 4月 関西エアポート株式会社による運営開始。

○空港位置図



現況

- 設置管理者：新関西国際空港株式会社
- 場 所：大阪府豊中市、池田市
兵庫県伊丹市
- 滑 走 路：(A)1,828m
(B)3,000m
- 運 用 時 間：14時間
(7:00～21:00)



航空会社の概要(1)

会社名	ANAホールディングス(株) (スターアライアンス)	ANA	日本航空(株) (ワンワールド)	JAL	JAPAN AIRLINES
主要株主	<ul style="list-style-type: none"> ・日本マスタートラスト信託銀行(信託口) 4.2% ・日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口) 3.0% ・名古屋鉄道 2.3% 他 		<ul style="list-style-type: none"> ・日本マスタートラスト信託銀行(信託口) 5.7% ・日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口) 4.5% ・京セラ 2.1% 他 		
保有機材	大型機 50機 中型機 108機 小型機 83機 リージョナル機 24機 合計265機 (H31.4.1時点)		大型機 40機 中型機 77機 小型機 65機 リージョナル機 56機 合計238機 (H31.4.1時点)		
許可等 取得日	(国内) 昭和28年10月15日 (国際) 昭和61年 1月31日		(国内) 昭和27年10月20日 (国際) 昭和28年 8月14日		
運航路線	(国内) 120路線 (国際) 89路線 ※貨物専用路線を含む		(国内) 116路線 (国際) 56路線		
グループ 企業	エアージャパン(AJX) ANAウイングス(AKX) ピーチ・アビエーション(APJ)(※) バニラ・エア(VNL)(※)		ジェイ・エア(JAR) 日本エアコミューター(JAC) 日本トランスオーシャン航空(JTA) 琉球エアコミューター(RAC) 北海道エアシステム(HAC) ジェットスター・ジャパン(JJP)(※) ZIPAIR Tokyo(TZP)(※)		

(※)印の航空会社はLCC(低コスト航空会社)で、上記の保有機材、運航路線には含まれない

航空会社の概要(2)

会社名	日本エアコミューター(株)	アイベックスエアラインズ(株)	天草エアライン(株)
主要株主	<ul style="list-style-type: none"> ・JAL 60.0% ・奄美群島12市町村 40.0% 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本デジタル研究所 47.9% ・前澤 和夫 18.8% ・アールビバン 9.5% ・サザンインターナショナル 7.1% 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県 53.3% ・天草市 22.9% ・上天草市 2.7% ・九州電力 4.0% ・肥後銀行 4.0% 他
使用機材	<ul style="list-style-type: none"> サーブ340B型機(36席) 3機 ATR72-212A型機(70席) 2機 ATR42-500型機(48席) 6機 	ボンバルディアCL-600-2C10型機(70席) 10機	ATR42-500型機(48席) 1機
許可等 取得日	昭和58年11月2日	平成12年6月20日	平成12年1月21日
運航路線	<p>大阪＝但馬、屋久島 福岡＝出雲、鹿児島、屋久島 出雲＝隠岐 鹿児島＝松山、種子島、屋久島、奄美、喜界島、徳之島、沖永良部、与論 奄美＝喜界島、徳之島、与論 徳之島＝沖永良部 那覇＝沖永良部</p> <p>【国内線計：19路線】</p>	<p>成田＝仙台、小松、広島 大阪＝仙台、福島、新潟、福岡、大分 福岡＝仙台、新潟、小松、中部 新千歳＝仙台、松山 仙台＝小松、中部、広島 中部＝松山、大分</p> <p>【国内線計：19路線】</p>	<p>天草＝熊本、福岡 熊本＝大阪</p> <p>【国内線計：3路線】</p>

大阪国際(伊丹)空港の発着調整基準

1日の発着回数 (7:00~21:00)	370	うちジェット発着回数
		200
		うち低騒音機発着回数
		170
1時間の発着回数	36	うち到着回数
		20
連続する3時間の発着回数	93	うち到着回数
		60

※低騒音機発着回数で使用可能な機材:

プロペラ機、CRJ100/200/700、E170/190、B737(-700, -800に限る)、A320、A321、
B787(-8/-9に限る)

航空保安業務提供時間(運用時間)及び利用時間

5. (1)②関係

【大阪国際空港関係】

空港	運用時間	利用時間	滑走路
成田国際空港	24時間	6:00～24:00	A: 4,000m B': 2,500m
東京国際空港	24時間	24時間	A: 3,000m B: 2,500m C: 3,360m D: 2,500m
新千歳空港	24時間	24時間	A: 3,000m B: 3,000m
大阪国際空港	14時間	7:00～21:00	A: 1,828m B: 3,000m
福岡空港	24時間	7:00～22:00	2,800m
那覇空港	24時間	24時間	3,000m
函館空港	13時間	7:30～20:30	3,000m
青森空港	14.5時間	7:30～22:00	3,000m
三沢空港	11.5時間	8:30～20:00	3,050m
秋田空港	15時間	7:00～22:00	2,500m
花巻空港	11.5時間	8:00～19:30	2,500m
山形空港	12時間	8:00～20:00	2,000m
福島空港	13時間	8:00～21:00	2,500m
仙台空港	14時間	7:30～21:30	A: 1,200m B: 3,000m
新潟空港	14時間	7:30～21:30	A: 1,314m B: 2,500m
但馬空港	10時間	8:30～18:30	1,200m
隠岐空港	8時間	9:00～17:00	2,000m
出雲空港	13時間	7:30～20:30	2,000m
松山空港	15時間	7:00～22:00	2,500m
高知空港	14時間	7:00～21:00	2,500m
長崎空港	15時間	7:00～22:00	3,000m
熊本空港	14時間	7:30～21:30	3,000m
大分空港	15時間	7:30～22:30	3,000m
宮崎空港	14時間	7:30～21:30	2,500m
鹿児島空港	15時間	7:00～22:00	3,000m
屋久島空港	10時間	8:30～18:30	1,500m
奄美空港	11.5時間	8:00～19:30	2,000m

飛行前点検整備等に係る地上滞在所要時間

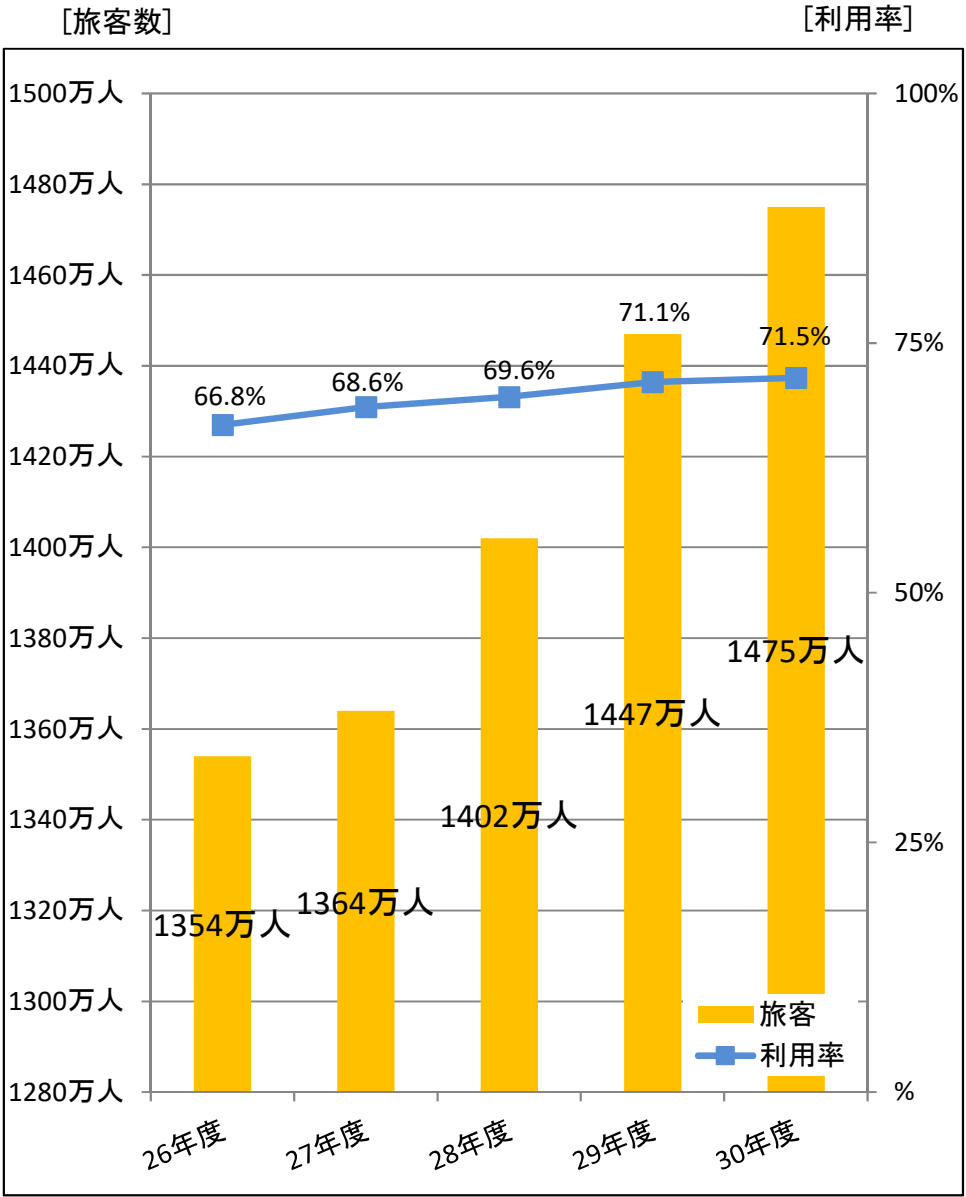
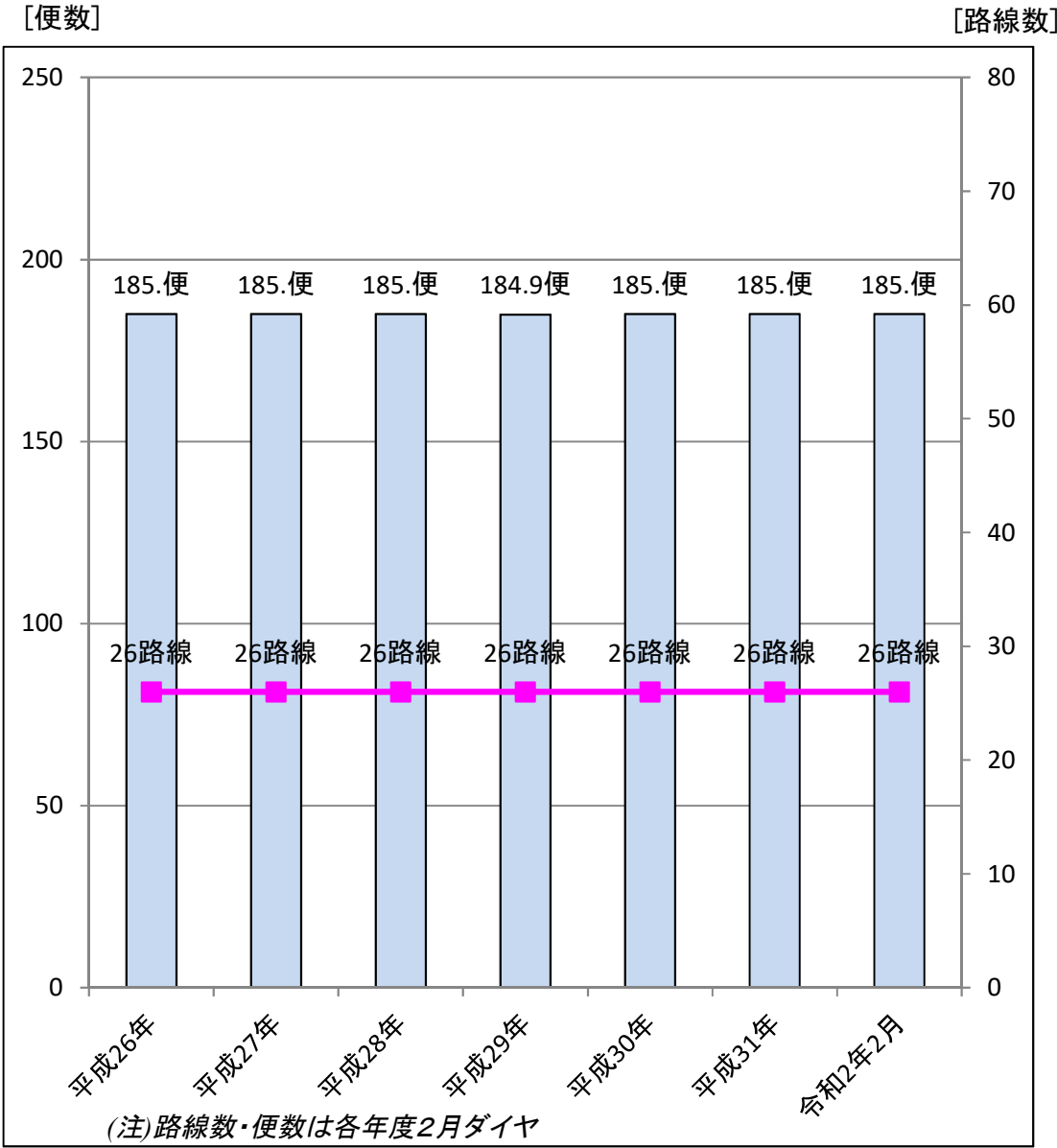
区分	型式	所要時間
大型JET機	B777	45～55分
	A350	50～55分
中型JET機	B787	45分
	B767	35～45分
小型JET機	B737	35～45分
	A320	30～40分
	ERJ	25分
	CR7	30分
プロペラ機	DHC8	25～35分
	ATR	30～35分

※飛行前点検整備(T check): 毎飛行ごとの出発前に実施され、航空機全体の外観点検、燃料補給、出発態勢の確認を行う。

※航空会社により、所要時間の設定は異なっている。(同じ型式でも空港によって変えているケースもある)

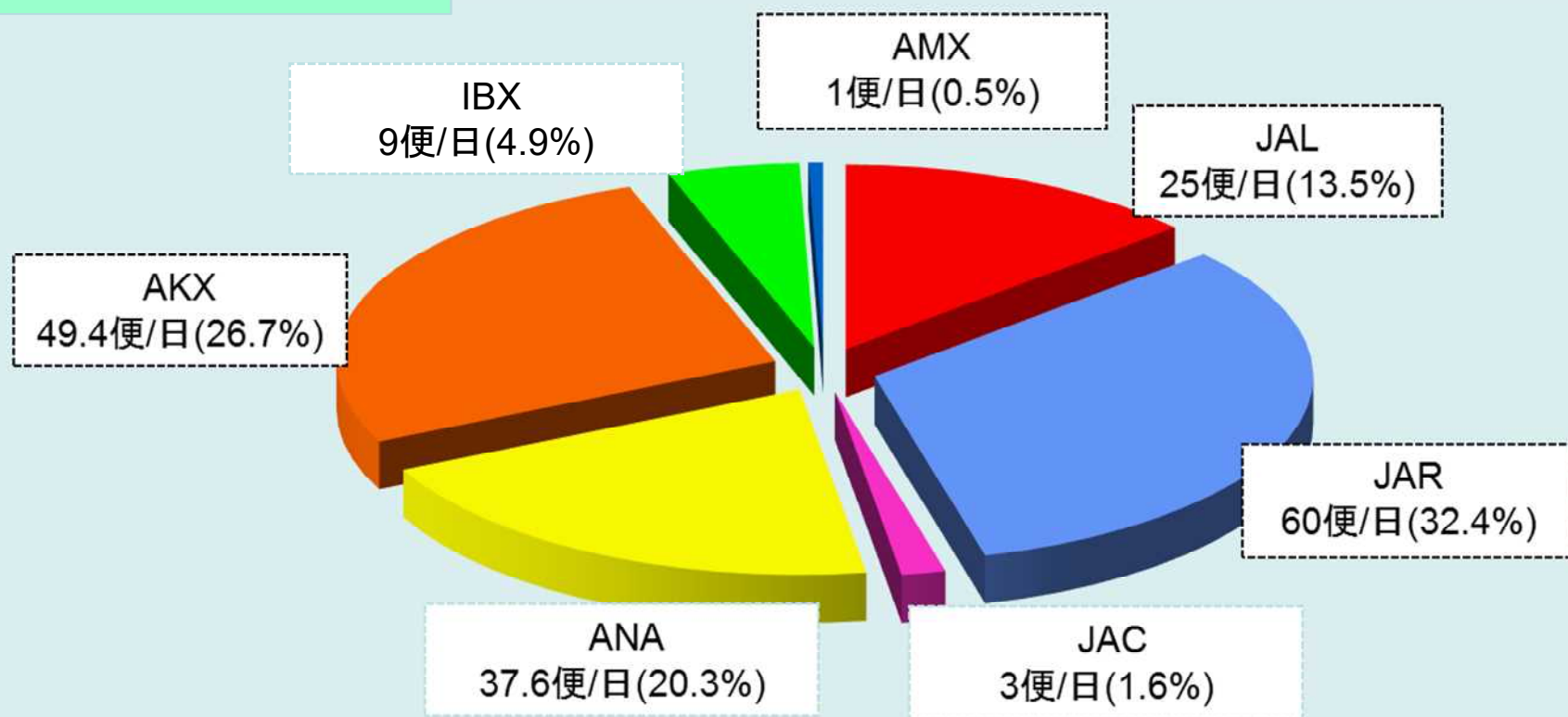
大阪国際空港(国内線)路線数・便数・旅客数・利用率の推移

【大阪国際空港】



大阪国際空港(国内線)の航空会社別運航回数及びシェア

令和2年2月ダイヤ



運航便数: 185便/日

大阪国際空港

5. (2)②・③関係

羽田からの運航がない路線

